

## 2024年度 愛知県 U11 バスケットボール交流会競技取り決め事項

### ① 競技規則について

- (1) JBA バスケットボール競技規則に則る。ただし、第1Q～第3Qでの怪我や出血によるプレイヤーの治療時間が約60秒以内であれば、プレイヤーは交代しなくてもよい。また、怪我等の状況確認や介抱・介助のため、審判の指示に従いベンチ内の人コートに立ち入った場合でも、当該プレイヤーは必ずしも交代しなくてもよい。
- (2) マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。

#### <確認事項>

- ・ **競技時間は、1Q 5分正式、ハーフタイム 3分とし**  
**ゲーム終了後 5分ランニング 1Q B戦を実施する。審判はそれぞれのチームでやること**
- ・ 試合球は、U12部会が準備したもの、または、チーム持ち寄り球を使用する。
- ・ 4Qを終了して同点の場合、延長戦は実施しない。
- ・ 前ゲーム遅延の場合は、ゲーム終了後5分間の練習時間をとる。
- ・ 次のクォーターに出場するプレイヤーは、ベンチエリア内であれば、各クォーター終了2分前からボールを使用せずアップすることができる。ベンチエリア内にアップする場所がなければ、ベンチエリア延長線上のエンドラインの外側でアップしてもよい。ただし、プレーの妨げとならないよう十分に注意すること。
- ・ チームは、淡色と濃色のユニフォームを用意しなければならない。ただし、やむを得ずリバーシブルユニフォーム、ビブス等を使用したい場合は、事前に各支部庶務に相談のこと。
- ・ 日程表の左側チームのユニフォームを淡色とし、T0席に向かって右側のベンチとする。
- ・ テクニカルファウルを2個あるいはアンスポーツマンライクファウルを2個、もしくはテクニカルファウルとアンスポーツマンライクファウルを1個ずつ記録されたプレイヤーは失格・退場になるが、ベンチの端に留まることができる。
- ・ スコアシートは、各クォーターの色（第1Q・第3Q=赤色、第2Q・第4Q・OT=濃色（黒/青）で記録する。なお、筆記具として消せるボールペンの使用を認める。
- ・ コーチライセンスを取得しているスタッフは、試合中にライセンス証を必ず首にさげておくこと。
- ・ インテグリティ（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り、「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」を推進する。コーチの暴力的行為および暴言といった振る舞いに対しては、「リスペクト・フォー・ザ・ゲーム」の観点からテクニカルファウルとする。

② ゲームエントリーについて

- ・ JBA に未登録の選手でも参加を認める。
- ・ ベンチメンバー（選手）は、20 名程度まで認める。

**※ただし、A戦に出場できるメンバーはメンバー表記載の15名とし、同一のユニフォームを着用すること。**

**B戦に出場するメンバーはユニフォーム又はビブスを着用し混合も可とする。**

- ・ 各チームは、試合開始時刻の1時間前までに大会本部でゲームエントリーを済ませること。ただし、第1試合のチームは30分前までとする。
- ・ ゲームエントリーはコーチが行うこととし、コーチ証を提示すること。

③ 審判について

- ・ 審判は帯同制とし、E級以上のライセンス取得者とする。

④ オフィシャルとマンツーマンコミッショナーについて

- ・ オフィシャルは帯同制とし、大人が1名付き添うこととする。
- ・ マンツーマンコミッショナーは設置しない。